
花散桜—Sara

風斬黎歌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

花散桜―S a r a

【Nコード】

N 5 8 0 8 Z

【作者名】

風斬黎歌

【あらすじ】

真羅刀「沙羅」は、夜の闇の中で、次々と人を斬り、また表の世界でも、謎の連続殺人事件が社会問題化していた。

刑事の息子であり、また不良でもある梶原結城は、その連続殺人事件に興味をもった。

こうして、人間と異形が邂逅した―…

第一 暗闇の中で

鐘が鳴り響いた。

一人の老人の遺体が、霊柩車に乗せられ、運ばれていく。彼がもつとも愛していた女性は、葬式には参列していない。

彼女は、もつと離れたところで、彼の魂を見送っていた。

彼女の力でなら、彼の魂を繋ぎとめ、異形に仕立て上げることができた。けれど、彼女は、彼を愛していたからこそ、その魂が黄泉へ逝くのを見届けた。

思い出されるのは、楽しかった日々ばかり――…

斬りたくて斬りたくて仕方がなくて、斬っても斬ってもその欲望が満たされなかった暗黒の日々から、沙羅を救い出してくれたのは、あの少年だった。

笑顔くれたのは、あの少年だった。

魔物でも涙が流せるのだということを教えたのは、あの少年だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5808z/>

花散桜—Sara

2011年12月19日14時50分発行